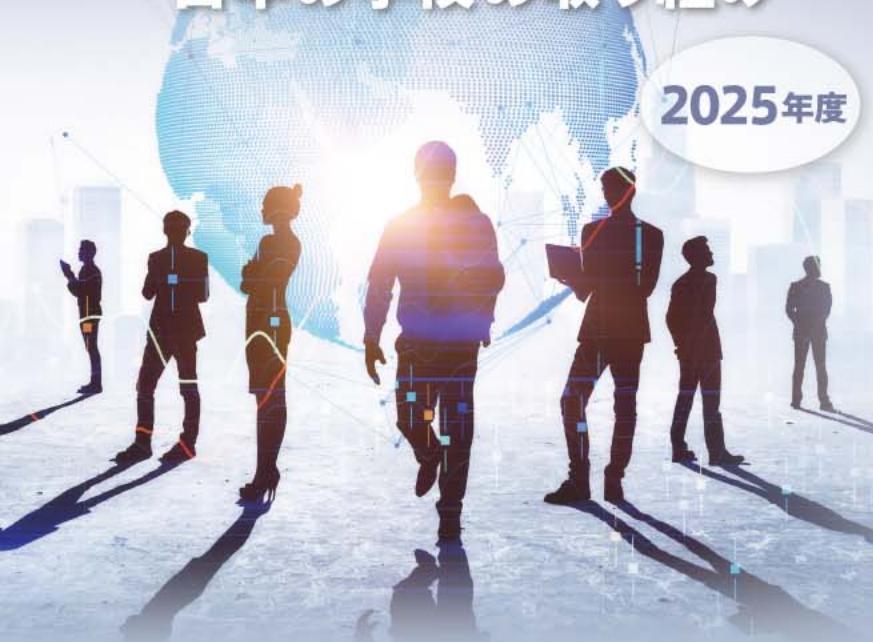


# 英語を本気で強みにする!

## ～日本の学校の取り組み～

2025年度



日本の大学の入学試験では英語4技能を評価することが明確になり、中学・高校での英語の取り組みも変わってきました。2024年に公表された文部科学省「英語教育実施状況調査※」によると、中高生の英語力は、各学年が目標とする「英語レベル」を超えている生徒の割合が5割以上にのぼり、また英語担当教師の英語力も、10年前に行われた同調査と比較し、中学校で17%、高校で28%も向上しています。生徒や教師の英語力は着実に向かっている調査結果が明らかになりました。授業内容も、英語担当教師が発話の半分以上を英語で行っている割合が中学校では約7割、高等学校では約4割になるなど、生徒が英語に触れる機会が充実してきています。

※2023年度「英語教育実施状況調査」概要是こちら



近年、海外生・帰国生だけでなく、日本で生まれ育ったお子さまも海外大学を志願するケースが増えています。もはや「英語を話すことは前提」となりつつある国際社会で活躍するために、海外生・帰国生受け入れ校の多くは、独自の取り組みで生徒たちの英語力を向上しています。Springでは、今年も主な海外生受け入れ校の「英語を本気で強みにする」取り組みについてご紹介します。



「英語を本気で強みにする」特集・バイリンガル教育特集はこちら <https://spring-js.com/>

グローバル教育

バイリンガル・英語教育

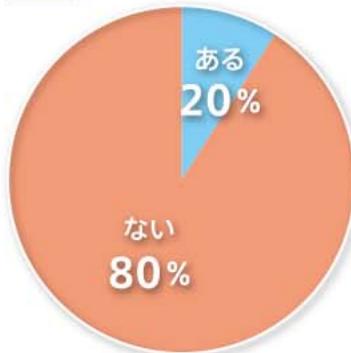
### 参加校(50音順)

関東学院六浦中学校・高等学校  
佼成学園中学校・高等学校  
国際基督教大学高等学校  
静岡聖光学院中学校・高等学校  
昭和女子大学附属昭和中学校  
白百合学園中学高等学校  
聖心女子学院(セカンドステージ:初等科5年～)  
清泉女学院中学高等学校  
田園調布学園中等部・高等部  
東京女学館中学校・高等学校  
文化学園大学杉並中学校高等学校

### | 各校の取り組みについて伺いました。



#### Q1 帰国生のみを対象としたクラスはありますか



#### Q3 「帰国生対象の取り出し授業」の一番上のクラスのレベルは。

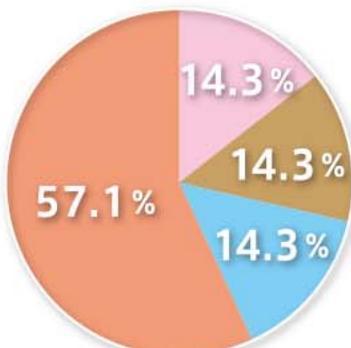
##### 中学校の場合

- 英検1級程度
- 英検準1級程度
- 英検2級程度
- 英検準2級程度
- 英検3級程度
- 学内独自の基準
- 英検以外の基準



##### 高等学校の場合

- 英検1級程度
- 英検準1級程度
- 英検2級程度
- 英検準2級程度
- 学内独自の基準
- 英検以外の基準

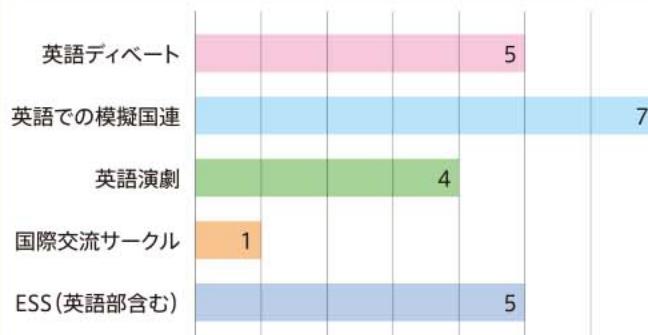


**Q2**

## 英語についてどのような外部試験の対策をしていますか

**Q4**

## 英語で活動する主なクラブや部活動、委員会にはどのようなものがありますか

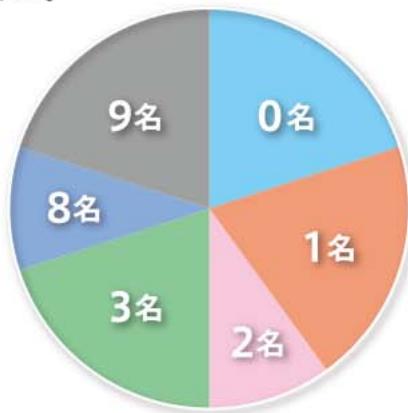
**Q5**

## 「帰国生対象の取り出し授業」または「習熟度別授業(帰国生以外も含む)」はありますか。

- 「帰国生対象の取り出し授業」がある
- 「習熟度別授業(帰国生以外も含む)」がある
- 「帰国生対象の取り出し授業」「習熟度別授業(帰国生以外も含む)」の両方がある

**Q6**

## 2024年度の海外大学進学者数を教えてください。



※2023年度末段階の調査では9名。卒業後に入学が決まる生徒が複数名います(国際基督教大学高等学校)  
※「進学」ではないが「合格」はダブルディプロマコース43名中41名(文化学園大学杉並高等学校)

# Story

幼少期を海外で過ごし、現在さまざまな分野で活躍する先輩方のストーリーをご紹介します。



株式会社ブレイド  
田尾 あづささん

[プロフィール]  
東京女子大学中学校・高等学校 国際学級  
東京外国语大学卒業。三井物産株式会社を経て、現職。



### 「英語が強みとなっている」と感じますか?

#### ～多様化が進む社会で英語の重要性を実感～

現在日系企業に勤務していますが、多国籍の仕事仲間やクライアントが多くウェブ会議でのやり取りも頻繁なため、英語を使ったコミュニケーションの重要性を強く感じています。オンラインでボーダーレスに人と繋がることができ情報が溢れている現代だからこそ、「英語力」とともに教養を身につけ、「正しい情報を見抜く力」「相手を理解する力」が求められていると思います。

### 英語を習得するまでに、どのような努力をしましたか?

#### ～帰国後に鍛えられた英語力～

小学2年生から父の仕事の都合でイギリスに2年間住み、現地の小学校に転入しました。当時はローマ字も書けませんでしたが、現地校の先生やクラスメイトのおかげで英語の読み書きができるようになりました。英語を学ぶ楽しさを知りました。帰国後、両親に英語学習を続けたいと聞かれた時には、迷わず「続けたい!」と答えたことを覚えています。

中学進学の際には英語教育が充実している中学校を探し、東京女子大学の国際学級に入学しました。国際学級では、教科書中心で英文法と例文を覚えるような授業ではなく、実践的な英語力をつけ「英語を手段として異文化を学ぶ」ものでした。日常でよく使われるボキャブラリーを大量に習得して表現力をつけたり、日本や諸外国の文化や歴史について書かれた本を英語で読み、世界における課題解決策をプレゼンテーションにするなどさまざまな取り組みがありました。授業の内容は高度でアウトプットが多く、しっかり授業を聞いていないと太刀打ちできず再試験になるなど苦労も多かったですが、おかげで英語力は格段に強化されました。最も印象的だったのは、シェイクスピアの「ロミオとジュリエット」を古典英語のまま読み、舞台を作り上げる授業でした。セリフを覚えるだけでなく、衣装や舞台道具もクラス全員が一丸となって準備したことは、何より充実した思い出となりました。

### 海外在住のご家族に、アドバイスをお願いします。

#### ～日本の業務でも役立つ多文化体験～

現在の仕事では、多国籍のメンバーと仕事で関わる機会が多くあります。考え方や業務の進め方が自分とは異なる人もいるため、円滑なコミュニケーションを心がけています。さまざまなバックグラウンドを持った相手と協働するには「リスペクトの心」が必要不可欠で、これは小学生時代の海外滞在や、中高生時代に学んだ教養が役立っていると実感しています。ぜひ皆さんも海外在住の貴重な機会を活用し、多くの人と関わり知見を広げることを意識しましょう。日本で就業する場合でも、今後は外国人の採用が増えていくことは間違いないと思います。今のご経験がきっとキャリアにおいても役に立つことでしょう。

海外生・帰国生受け入れ校の多くは、独自の取り組みを展開し、生徒たちの英語力は向上していると伺います。ここで、実際の取り組みをご紹介しましょう。

また、海外で日本人学校、現地校・インターナショナルスクールに通う皆さんへのアドバイスもいただきました。

#### 参加校(50音順)

- ① 関東学院六浦中学校・高等学校
- ② 佼成学園中学校・高等学校
- ③ 国際基督教大学高等学校
- ④ 静岡聖光学院中学校・高等学校
- ⑤ 昭和女子大学附属昭和中学校
- ⑥ 白百合学園中学高等学校
- ⑦ 聖心女子学院(セカンドステージ:初等科5年~)
- ⑧ 清泉女学院中学高等学校
- ⑨ 田園調布学園中等部・高等部
- ⑩ 東京女学館中学校・高等学校
- ⑪ 文化学園大学杉並中学高等学校



## 佼成学園中学校・高等学校



● <https://www.kosei.ac.jp/boys/>

2021年「グローバルコース」を新設、世界中からの帰国生受け入れ



#### 英語クラス形式

- 帰国生対象に「取り出し授業」「習熟度別(4段階)授業」を実施。
- ネイティブ教員による豊富な授業と資格試験対策。

グローバル コース (中学校)	シンガポールで2年間研修した教員がシラバスを構築。「取り出し授業」は週4時間をネイティブ教員が担当。実用的な英語をカバーし、外部検定対策も行う。
グローバル コース (高等学校)	IELTS推進校としてIELTS対策をシラバスに取り入れ、海外大学、総合型選抜入試にも対応。「取り出し授業」は週4時間をネイティブ教員が担当する。

#### 海外プログラム

- 多彩な海外プログラムで異文化に触れ、世界的視野をもったグローバルな人材を育成(下記はグローバルコース生必修)。

モンゴル異文化体験プログラム・マニラ平和学習プログラム・タイフィールド実践プログラム・ベトナムSDGs研修・ボストンアントレプレナーシップ研修

#### その他の取り組み

2026年度入学生よりシンガポール・マレーシアでの修学旅行を中学3年次に実施予定。

#### 2024年度合格実績(3月8日現在集計)

東京大学に1名現役合格! 国公立27名、早慶上理ICU 44名、GMARCH 136名



ICTツールも活用しながら、総合的な英語力を育てる。



## 国際基督教大学高等学校

● <https://icu-h.ed.jp>



#### 英語クラス形式

- 全ての授業は英語教授法の研究を基に、生徒の特色や能力に合わせて考えられたカリキュラム「英語で考える力」を育む教育。

英語の授業は4段階に分かれる。入学時にレベル分けテストを受け、自分に最も適したクラスで学ぶ。

1年生は週6時間、指導言語がすべて英語の「英語コミュニケーション」の授業。英語圏やインター校のような授業(シェークスピアやさまざまなジャンルの小説の原書を年に3~5冊読む)とライティングのクラス。

エッセイやリサーチペーパーの書き方を徹底的に学ぶ。その他、大学入試準備のための英文法や長文読解のクラスもあり。

3年次選択科目にはMedia StudiesやCommunication and Debate、International Perspectivesが置かれ、大学入試のための「英文法演習」や「長文読解」を選択することも可能。海外の大学に進学する生徒にはSATやTOEFLの指導もあり。



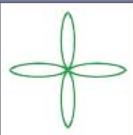
#### 「帰国生であること」、それはかけがえのないアイデンティティ

#### その他の取り組み

- 「外国語としての英語(EFL:English as a Foreign Language)」カリキュラム
  - 国内生が多く所属。
  - 3年間を通して「多読システム」に重きを置く。
  - 1500冊以上のGraded Readers(英語を母語としない人向けの「段階別」読み物)が備えられており、生徒は授業外で週に1冊というペースで読破。英語が不得意な人でも無理なく読めるように。
- 英語以外にもフランス語、ドイツ語、スペイン語、中国語があり、基礎クラスは2年次と3年次に選択可能。上級クラスは帰国生向けで、高度な内容。

#### 2023年度 進学実績

- 国公立大学: 東京大学、東京工業大学、一橋大学、東北大学、名古屋大学、筑波大学、お茶の水女子大学、東京外国语大学、筑波大学、東京学芸大学、東京農工大学、新潟大学、東京医科歯科大学、浜松医科大学、国際教養大学、東京都立大学など
- 私立大学: 国際基督教大学、早稲田大学、慶應義塾大学、上智大学、東京理科大学、明治大学、立教大学、法政大学、青山学院大学、中央大学、同志社大学、聖路加国際大学、北里大学、杏林大学、日本医科大学、武蔵野美術大学、多摩美術大学、防衛医科大学校など
- 海外大学: Yale University, College of Wooster, University of British Columbia, Brigham Young University, University of Western Australia, University College of Londonなど



# 関東学院六浦中学校・高等学校

● <https://www.kgm.ed.jp/>

英語は「教科」ではなく「生きるための力」。

英語学習は、自分を生かすための「コミュニケーションツール」の習得



## 英語クラス形式

- 学びの国際化を加速し  
世界で通用する「英語運用力」を養う

Global English Teachers (GET)\*のみで行う授業、GETと日本人教員によるTT(チーム・ティーチング)で行う授業、日本人教員のみで行う授業をバランスよく展開することで「聞く」「読む」「話す」「書く」の4技能を育成し、生きた英語を身につける。高い英語力を持つ生徒対象の取り出し授業も展開。

\*Global English Teachers (GET) は、アメリカ・カナダ・オーストラリア・台湾・マレーシア・スリランカなどから集まった個性豊かな外国人教師のこと。



GETの外国人教員。

高等学校に設置しているGLE(Global Learning through English)クラスでは、「探究力・日本語で書く力・英語力」に重点を置き、一般クラスとは異なるカリキュラムで3年間を過ごす。探究型授業では企業とのコラボレーションなど学校外とのつながりを通して、課題解決型の学びを展開。また正規のカリキュラムにGETによるIELTS対策の授業が組み込まれており、高3時にはIELTS6.0以上の獲得を目指す。(このような取り組みから全国で4校目のIELTS推進校に認定)



GLEの授業の様子。

DDP(Dual Diploma Program)は、卒業と同時にアメリカの高校卒業資格が認定されるプログラム。通常カリキュラムとは別に、英語で行われる週6時間の学習に約2年間取り組むことで海外大学進学がより身近になり、卒業後はアメリカの19大学の学部への推薦進学が可能。

CLIL(クリル:Content and Language Integrated Learning、「内容と言語の統合型学習」と呼ばれる学習方法)を導入。内容を習得目標言語の「英語」で学びながら、同時に話題の中で使われる語彙や表現で英語を必然的に習得していく。



海外大学への進学実績も増加。



ドバイ研修は、英語の研修とアクティビティが大人気!

## その他の取り組み

### ● 世界中から集まる国際寮

本校から徒歩6分の場所にある寮は、閉寮期間がないので年間を通して在寮することができます。世界各国から集まる留学生や帰国生が数多く入寮しています。

### ● 校内英会話教室

放課後に行われる、本校外国人教員(GET)による英会話教室(有料)。外部の英会話スクールに通わず、時間を有効活用できる。教員1名に対して生徒2名、または、教員1名に対して生徒1名。各自のレベルに合わせて力をつけることが可能。

## 教材

CLILでは『TIME ZONES』を使用。また、ナショナルジオグラフィック社が提供する豊富な世界のコンテンツに触ることで、世界に目を向け視野を広げていく。本校オリジナルのカリキュラムは、IB教育の経験があるGETチームが中心になって作成。

## 海外プログラム

- 多様な異文化体験を通して「気づきの力」を養う。

### マッキンリーヒル語学研修:

フィリピン・ルソン島のマッキンリーヒルにある語学学校で、1日7時間のマンツーマン英語レッスン。

### カンボジア サービス・ラーニング研修:

カンボジアの小学校や中学校を訪問し、教育ボランティアを経験。歴史や文化にも触れ、幅広い学びを体験。

### アラスカ研修:

オーロラ観測をはじめ、パイプラインの見学や犬ぞり体験、そしてアラスカ大学ではオーロラ研究の第一人者の先生からレクチャーを受けます。

## 進学実績

※過去7年間の実績

- 海外大学: UCSI University、オランダ国立アムステルダム大、中國文化大、中原大、国立中興大、Griffith University、The University of Melborne、University of Oregon、フロリダ国際大、Arkansas State University、University of Manchester、King's College London、University of Hawai'i、Taylor's University など多数
- 国内大学: 東京大、筑波大、東京医科歯科大、お茶の水女子大、東京学芸大、横浜市立大、九州大、国際基督教大、早稲田大、慶應義塾大、立教大、青山学院大、学習院大、東京女子医科大学、国際医療福祉大、立命館大、関西学院大、同志社大 など多数



# 白百合学園中学高等学校

www.shirayuri.ed.jp

フランスの修道女会を設立母体として  
創立以来、外国語教育に注力



## 英語クラス形式

- 中学では全員が英仏2ヶ国語を3年間学習。

英語を週5時間

(帰国生対象の英語クラスでは、週5時間ネイティブ教員が指導。英語圏の現地校の教育課程に準じたカリキュラムで、ハイレベルな英語力の習得を目指す)

仏語を週1時間



一般生英語クラスでは週5時間のうち2時間をネイティブ教員が担当。

- 英語4技能をバランスよく伸ばす学習。

中学	学習方法から学習習慣に至るまできめ細やかに指導。スピーチ、クリエイティブ・ライティングなど自己表現の機会が豊富。発音テストや即興会話などによる評価も行う。
高校	社会でも通用する英語力を見据え、多様なジャンルの教材を題材に高度な読解力・表現力の習得へ。

## 教 材

- 帰国生クラスでは、「Impact <sup>※1</sup>」と「Longman Academic Reading <sup>※2</sup>」を使用。

※1…Cengage Learningの4技能を伸ばすテキスト

※2…ピアソンロングマンの読む力と語彙力を伸ばすテキスト

## 国際教育プログラム

- |                              |   |
|------------------------------|---|
| ① チャレンジ・イングリッシュ<br>(中1・2希望者) | ④ Self-Development Program<br>(高1・2希望者) |
| ② グローバル ヴィレッジ<br>(中3全員)      | ⑤ ディベートサークル<br>(希望者)                    |
| ③ ニュージーランド研修<br>(中3希望者)      | ⑥ 日仏短期交換留学(コリブリ) プログラム<br>(希望者)         |

- 東京大学3、筑波大学1、東京農工大学1、群馬大学(医) 1、東京外国语大学1、慶應義塾大学12、早稲田大学7、上智大学6、順天堂大学(医) 2、北里大学(医) 1 など University of Toronto, American University, Rice University, Minerva University など
- 卒業生による海外大学進学講演会も実施。

## 海外帰国生の大学進学先(2022~24年)



# 清泉女学院中学高等学校

www.seisen-h.ed.jp

グローバルマインドを育てるための

「コミュニケーションツール」を磨く多彩なプログラム



## 英語クラス形式

- 中1・2は3つのクラスで、きめ細やかな授業を展開。

ARE (Advanced Returnees' English class: 帰国生対象アドバンストクラス 英検2級程度以上)  
全英語の授業の90%程度をネイティブスピーカーの教員が担当

AE (Advanced English class: 英検3級合格者対象クラス)  
全英語の授業の10%程度をネイティブスピーカーの教員が担当

SE (Standard English class: スタンダードクラス)  
全英語の授業の10%程度をネイティブスピーカーの教員が担当

- ⇒ 中3からも習熟度別授業を継続。

## 清泉小学校

姉妹校の清泉小学校(鎌倉市雪ノ下)でも英語に力を入れており、6年間で600時間以上の英語の学習時間を確保。3年生から清泉インターナショナル学園との交流、5・6年生対象に海外語学研修を実施。



専任のネイティブ教員による英語の授業。

## 海外プログラム

- 英語を活用した清泉オリジナルの多彩な「国際理解・異文化体験プログラム」で帰国生と一般生がともに英語力を伸ばす。

① 東京都世田谷区にある姉妹校の清泉インターナショナルスクールへの「国内留学」プログラム。国際バカロレア認定校のオールイングリッシュの授業に1週間参加。  
中3希望者

② ニュージーランド・オーストラリアへのターム留学(3ヵ月)。  
中3・高1希望者

③ アイルランド語学研修(14日間)。  
最後の3日間は現地の清泉の姉妹校に通う。  
中3・高1希望者

④ アメリカのボストンカレッジで行われる「リーダー養成プログラム」に参加。日本からは清泉女学院と栄光学園のみが参加可能(9日間)。  
高1・2希望者

## その他の取り組み

- 国際模擬国連では、19年度にアブダビ、22年度からは毎年バンコクへ。24年にはベスト・ポジションペーパー賞を獲得。25年は9名が参加予定。
- 授業内で一対一でのオンライン英会話を実施(24年度は中2AE、中3～高2全員)。希望者は授業外でも受講できる。



ボストンカレッジ・リーダー養成プログラム「Ever to Excel」。



# 聖心女子学院

セカンドステージ(初等科5年～) 世界32か国に姉妹校が広がる創立117年の伝統校。

※<https://www.tky-sacred-heart.ed.jp/index.html> 転・編入生にも配慮した少人数の英語教育を実施



## 英語クラス形式

- 女子の成長に合わせた4・4・4制を実施し、伝える手段としての「英語力」を育成

### セカンドステージ(初等科5年～中等科2年)

- 初等科5年から入学する転編入生は、入学後2～3ヵ月は一人ひとりの学びの様子に合わせ、個別対応を行っている。2月には学年全員で英語劇の発表に取り組む。
- 初等科では海外姉妹校からの留学生との交流、オーストラリアの学校とのオンライン交流、Tokyo Global Gateway訪問などを通して、英語でのアウトプットを積極的に行える場を提供。
- 中等科1年で帰国生入試を行い、中等科1年から2学級を3つに分け習熟度別のグループで授業を実施。Progress in English 21を使用し、4技能のバランスのとれた実践的な英語力を育成。

※セカンドステージでは、初等科5年生で約24名の転編入生を迎える。他の学年でも欠員がある場合編入生を募集。

### サードステージ(中等科3年～高等科3年)

- 高等科においては豊富な英語関連選択科目を設置。
- 模擬国連全日本大会には毎年出場し、全米大会にも数多くの生徒が選ばれている。

## 海外プログラム

- 「多様に グローバルに よりよく生き抜く」を理念にグローバルマインドを育成

世界に広がる聖心のグローバルネットワークを活かした留学や研修・体験プログラムが豊富。2024年度には13校の海外姉妹校と長期および短期交換留学を実現。

定期的に「留学報告会」や「海外大学進学報告会」を実施して、最新の海外留学情報を生徒に提供している。海外姉妹校からの留学生と交流するなど、日本にいながら英語をアウトプットする場面も多くある。日本に留学する生徒をホームステイで受け入れ、異文化を学ぶ機会を得ることもできる。

## 卒業生の進路

大学の先にある自己実現のためだけでなく、他者のために生きる姿を、学びの目標に据えています。さまざまな観点から、幅広い知識を深化させていくことを目指しています。高等科卒業後は医療系、理系、文系、海外へと幅広く羽ばたいています。

指定校推薦枠  
約50校



### 【2023年度進学実績(89名中)】

東京大学(理一) 1名、弘前大学(医) 1名、  
神戸大学(工) 1名、順天堂大学(医) 1名、  
東京医科大学(医) 1名、慶應義塾大学11名、  
上智大学15名、早稲田大学6名 など  
医・歯・薬 計8名、理工・看護ほか9名、芸術5名、  
海外大学1名、聖心女子大学22名 など



約2割の生徒が海外在住経験者です。



# 文化学園大学杉並中学・高等学校

※<https://bunsugi.jp>

「ダブルディプロマ(DD)コース」で  
日本とカナダ二つの卒業資格を取得



## 英語クラス形式

- 英語上級者は中学1年から理数科目7時間を含めた週17時間の英語クラス「DD7」に所属。高校でのダブルディプロマコースへの接続を強化。

### 中学

- 入学時から自身の英語力に合わせて、「DD7」「Advanced7」「Starter7」の3種類の英語クラスを展開。「DD7」「Advanced7」はカナダBC州の教員が主導。
- 「Starter7」の生徒も希望と審査を経て2年次から「DDPrep8」に所属し、カナダ教員主導の授業へ。
- 2025年度中学入学生は英検準1級10名、2級30名、準2級12名。英語上級者も多数在籍。

### 高校

- ダブルディプロマコースでは卒業時に日本とカナダの2つの高校卒業資格が取得可能。英語圏の卒業資格を利用し、一部の国内大学では帰国生枠・海外生枠で受験が可能。
- 2つの文化の異なるカリキュラムを学ぶことで複眼的な思考力を養うことが可能。

## BSCIS

入学の段階では将来、国内大学や海外大学を決めきることが難しい中、DDコースでは2つのカリキュラムを学ぶことで進路選択もフレキシブルに対応可能。日本のカリキュラムは2年次から文系理系にも分かれます。

## 文杉の英語教育3つのポイント

- 自分の英語力に合わせた英語授業を展開
- 突き抜ける英語力!!
- ダブルディプロマコースの取り組み

## 進学実績

カナダ・アメリカ・イギリス・アイルランド・オーストラリア・ニュージーランドの大学がすぐそこに。また、国際学部などを中心とした日本の難関大学へも進学できます。

### 【海外大学】DD7期生43名中、海外大学へ41名合格

カナダ …… ブリティッシュ・コロンビア大学 4名、トロント大学 3名、

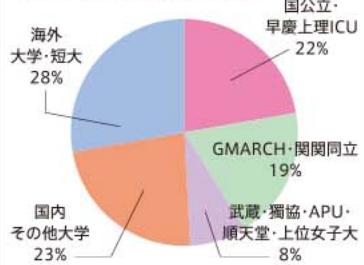
    サイモン・フレーザー大学 5名、マギル大学 1名、ウォーター・ルー大学 1名

イギリス …… マンチェスター大学 1名、エдинバラ大学 1名   アメリカ …… カンザス大学 1名

オーストラリア …… メルボルン大学 1名、モナッシュ大学 1名   中国 …… 復旦大学 1名 など



### ダブルディプロマ(DD)コース 卒業生(198名)の進学先



**静岡聖光学院中学校・高等学校**  
● <http://www.s-seiko.ed.jp/>

ICTを駆使したグローバルリーダー育成型の英語教育  
海外大学進学に特化したプログラムを提供



#### 英語クラス形式

- ネイティブ講師による「取り出し授業」と「習熟度(3段階)授業」を週に6コマ実施。

グローバルリーダー育成に尽力しているため、取り出し授業では全て英語によるコミュニケーションアプローチを採用。ICTを駆使したプロジェクト型の授業、ネイティブ講師による丁寧なライティング指導、そして英検や各種資格対策を実施。



各地域からの生徒を歓迎する「寮」完備。常駐の塾講師(スクールTomas)と寮の教員が英語や不得意科目もサポート。

- 世界各国の海外大学に進学できる「A Levelプログラム」。
- 高水準の海外教育を提供する「IGCSE」も受講可能。

海外大学への進学サポートとして、ケンブリッジ大学国際教育機構(CAIE)の認定A Level(高校1年~)とIGCSE(中学2年~)をオンラインで専門講師が指導。

学内では、A Levelを取得している外国人講師がサポート。

#### 海外プログラムなど

多くの海外校と交流があり、短期・長期の留学制度も整えています。  
本校主催で7カ国の参加校を迎えた国際サミットの経験も。

**昭和女子大学附属昭和中学校**  
● <https://jhs.swu.ac.jp/>

学内に米国ペンシルベニア州立テンプル大学を併設、一層グローバルな環境へ



#### 英語クラス形式

- 本科コース、グローバル留学コースともに少人数の取り出し授業を実施。

グローバル留学コース:  
高校で全員が10ヵ月カナダ留学へ。  
帰国後は補習授業を実施 ⇨ 次学年への円滑な進級をサポート。



隣接するブリティッシュスクールとの交流などで、英語学習のモチベーションを高める。

#### 高大連携プログラム

テンプル大学と昭和女子大学のダブルディグリーが可能となり、両大学との高大連携プログラムも充実。



同一敷地内にあるテンプル大学とは、交流プログラムも充実。

#### 海外プログラム

- 学園内のインターナショナルスクールや海外研修施設を活用。

① 中高部に隣接するブリティッシュスクールとは、両校の高校生がお互いの校舎で授業を受ける「ショート・エクスチェンジ」など、交流プログラムが充実。

② 米国「昭和ボストン」研修で  
グローバルな視点の育成へ(12日間)。

全員対象



## 田園調布学園中等部・高等部

● <https://www.chofu.ed.jp>



新たに海外大学進学を後押しする制度が始動、  
高みを目指す英語教育



#### 英語クラス形式

- FLT(Foreign Language Teacher)による取り出し授業。

中等部	英検2級程度の生徒対象。中1(週6時間)、中2(週5時間)、中3(週3時間)。
高等部	英検準1級以上の生徒対象。高1・2(週4時間)。

- 取り出し授業以外は中1~高2、20名程度の少人数制(グラマーの授業を除く)。

#### 教材など

中等部の取り出し授業では、主に海外の教科書・小説を使用し、ディスカッションやディベートを通じてクリティカルシンキングの力を育成している。中等部ではコンピューターのプログラミング言語も英語で学ぶ。



取り出し授業では、英検準1級・1級取得や模擬国連への参加、海外大学進学を視野に入れて学ぶ。

#### 海外大学の進学実績・推薦制度など

- 「海外大学進学協定校推薦入試制度(UPAS)」の加盟校として、校内基準を満たした生徒が海外大学へ進学できる制度が2019年度より開始。TOEFLなどの英語試験と高校の成績で英国・米国・オーストラリア・カナダの大学に出願することが可能(大学によっては返済不要の奨学金を受けることも可能)。
- 高等部の取り出し授業ではIELTS対策を行い、海外大学進学や留学も視野に入れた授業を展開。



## 東京女学館中学校・高等学校

● <https://tjk.jp/mh/>

21年の実績を誇る「国際学級」で  
豊かな教養を備えた「眞の国際人」に



#### 英語クラス形式

- 帰国生と一般生が共に学ぶ多文化コミュニティ

1学年1クラス。中1・2はネイティブ教員と日本人教員の二人担任制。



ネイティブ教員の指導で実践的な英語力を高める。

#### 習熟度別授業

海外現地校に近いLanguage Artsの授業を少人数グループ(習熟度別分割)で実施。高3までにTOEFL iBT80以上の取得が目標。1年留学を含む豊富な海外交流プログラム。

#### Language Arts 授業例

中3	英語劇『ロミオ&ジュリエット』。クラス全体で協力して劇を作成。
高2	校内模擬国連。世界の問題について調べて英語で議論。

#### 2026年度からの変更点

- 国際学級を1学年1クラスから2クラスに拡充。
- ケンブリッジ国際認定校に申請中。
- 大学進学は国内・海外、文系・理系の両方に対応。
- 帰国生入試を2回実施。「英語・算数」での受験は、英語の試験を英語資格による得点換算のみに変更(「国語・算数」での受験も可)。編入制度あり。

各校に伺いました!

## 日本人学校生への アドバイスをお願いします。

### 関東学院六浦中学校・高等学校

皆さんは、海外にいる時点で素晴らしい体験をしています。海外から見た日本、日本から見た海外の両方を体験できることは、必ずみなさんの力につながります。新しい発見を楽しんでください。

### 校成学園中学校・高等学校

新しい文化や価値観に触れ、自分の世界を広げてください。海外での全ての経験が、必ず未来の自分を強くします。挑戦を恐れず、今しかできない活動を精一杯取り組んでください。

### 国際基督教大学高等学校

授業にしっかりと取組むことはもちろん、生活で触れる英語の意味を調べたり、感じたことを英語で表現することを意識してみてください。英語を「教科」として身構えず、生活の中に取り込んで慣れていくことが大切です。

### 静岡聖光学院中学校・高等学校

英語以外の授業では、日本語で授業を行っています。日本語講師による個別指導を受けることができますが、ある程度の日本語力を必要とします。

### 昭和女子大学附属昭和中学校

帰国生に限らず、放課後や長期休暇を利用して指名制や希望制の補習を行っています。本校は「面倒見がよい」と言われていますが、補習については、こちらから声をかけることもありますので、安心してください。

### 清泉女学院中学高等学校

英語の先生からのアドバイスです。「現地でしか体験できないことを積極的に味わってください。その体験は唯一無二です!」

### 聖心女子学院

日本人学校出身の生徒は大変歓迎です。本校は全ての授業を帰国生と一般生が同じクラスで学びます。日本人としての常識や日本語力があつてこそ真のバイリンガルと考えているので、大いに自信を持って本校を目指していただきたいと思います。

### 田園調布学園中等部・高等部

田園調布学園の帰国生入試は国語・算数でも受験可能です。日本とは違った環境での生活体験はとても貴重なものだと思います。現地で生活したからこそその思考を大切に、中高で活躍してほしいと願っています。

### 東京文学館中学校・高等学校

母国語の力は物ごとを考える基盤としても英語力の伸長にも欠かせないものです。学校では日本語力を養うとともに、滞在国での日常生活の中で経験することを大事にしてください。

### 文化学園大学杉並中等部・高等学校

本校は日本とカナダの2つのカリキュラムが学べる学校です。日本の教育課程を学んでいる生徒はその土台をしっかりと生かしつつ自分の英語力をさらに伸ばすことができる環境が整っています。

## 現地校生・インターナショナルスクール生への アドバイスをお願いします。

### 関東学院六浦中学校・高等学校

異なる文化や言語の中で学ぶことは大きな挑戦ですが、素晴らしい体験です。いかに自分らしく生きるか、自分の想いを伝えるかの苦労は、全て皆さんのアイデンティティの礎となります。日々の挑戦を楽しんでください。

### 校成学園中学校・高等学校

海外での体験を通して語学力はもちろん、グローバルな視点を磨いてください。帰国後は日本の文化も柔軟に受け入れ、自分の世界・可能性を広げてください。

### 国際基督教大学高等学校

現地での経験を大切にしてください。現地に溶け込むほど帰国後日本の生活に違和感を感じるかも知れません。しかしその感覚こそが財産となります。その国ならではの文化を思い切り感じながら生活してください。



### 静岡聖光学院中学校・高等学校

IGCSEやA levelなどのインターナショナルコースがオンラインで受講できたり、海外交流プログラムが充実しているため、グローバルリーダーとして活躍する機会が多く、国内・海外大学進学の両方を視野に入れながら学習することができます。

### 昭和女子大学附属昭和中学校

貴重な海外での生活を通して、積極的にその国の文化に触れ、ものの考え方の違いを体感してきてください。海外では、不慣れで苦しく辛いこともあるかもしれません、その経験は、長い人生で必ずプラスになります。

### 清泉女学院中学高等学校

本校のインターナショナルスクール出身の先生からのアドバイスです「当時、学校から帰って、漢字ドリルを渋々やっていましたが、日本に帰ってきて役に立ちました。」

### 聖心女子学院

英語は話す中身が伴って初めて話せると言えます。自分の意見をしっかりと持ち、それをoutputするのはとても大切です。帰国生は周りの意見も聞きつつ、うまく自分の意見を周りに理解して貰うコツを心得ています。本校の生徒を大いに刺激してください。

### 田園調布学園中等部・高等部

英語力をさらに伸ばすために、中1～高2で英語の取り出し授業を実施しています。ネイティブ教員による少人数授業で、海外大学進学を見据えIELTS対策も行っています。帰国生入試では資格による得点換算もあります。

### 東京女学館中学校・高等学校

現地校ならではの貴重な学校生活を思い切り楽しみ、日本とは異なる価値観に触れて得るものや感じるものを大切に、大いに吸収してきてください。

### 文化学園大学杉並中学高等学校

本校のカナダカリキュラムはインターナショナルスクールと同じような雰囲気で学ぶことができます。英語圏の卒業資格を取得できるため、大学受験も「海外生卒」「帰国生卒」で受験でき、海外大学にもスムーズに進学できます。

### 白百合学園中学高等学校

海外での貴重な経験を大切にして、帰国後の学校生活において存分に力を発揮してください。中学3年間は、帰国生だけの英語取り出しクラスが用意されています。全てネイティブの教員による授業です。



## シンガポール補習校の広場



### 第33回 「補習校」ってどんな学校?



読み聞かせ教室

#### 世界の補習校

世界には“補習校”と名の付く学校がたくさんありますが、外務大臣が指定した補習校は237校です。そのうち文科省派遣教員が配置されているところは43校（アジアではインドのチェンナイと本校のみ）となっています。また、本校は文部科学省から在外教育施設として、シンガポール政府からも正式な教育機関として認められた学校です。

#### 就学対象

対象は「日本国籍をもった現地校や国際校（日本人学校を除く）などのメイン校で学んでいる学齢期の子ども」です。令和6年度は、小1から中3まで19学級（1クラス20名前後）、約339名が在籍しています。

#### 方針

本校は、主に日本語（国語）を学習し、再び日本国内の学校に編入した場合でもスムーズに学校生活が送れるようにすることを第一の使命としています。



中学3年生の授業

#### 学習内容

週に1回（土曜日の午後）3時間、年間約40日、国語（一部社会科）の授業を展開しています。日本の教科書を使い、学習指導要領に準拠した学習内容を全て履修するため、特別なカリキュラムを編成して2倍速から3倍速の授業を行っています。また、伝統文化的な行事を体験・体感させる活動も行っています。



節分集会

#### 読書活動

本校の図書室には7000冊以上の蔵書があり、貸出を行っています。また、定期的に新刊を購入しています。放課後には、ボランティアによる読み聞かせ教室も行われています。

#### 入試

入学時期	入学募集期間	入学試験日
4月（年度当初）入学	1月下旬～2月上旬	2月下旬
6月（年度途中）入学	4月上旬～4月下旬	5月中旬
10月（年度途中）入学	8月上旬～8月下旬	9月中旬